



タイヨー興産株式会社が久光製薬株式会社＜4530＞株式の大量保有報告書を提出



東証プライム・名証プレミア・福証の久光製薬株式会社＜4530＞について、タイヨー興産株式会社が2026年1月14日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

保有目的は「発行者の経営者一族の資産管理会社として、安定した株主構成に寄与することを目的として保有しております。また、提出者1は、発行者の非公開化を目的とした重要提案行為等を行うことを予定しております。具体的には、提出者1は、発行者の普通株式、新株予約権及び米国預託証券を取得することを目的として、2026年1月7日から2026年2月19日までを買付け等の期間とする公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を実施しているところ、本公開買付け成立後、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第180条に基づき、発行者の普通株式の併合（以下「本株式併合」といいます。）を行うこと及び本株式併合の効力発生を条件として単元株式数の定めを廃止する旨の定款の一部変更を行うことを付議議案に含む臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」といいます。）を開催することを発行者に要請する予定です。なお、提出者1及び提出者2乃至8は、本臨時株主総会において上記各議案に賛成する予定です。」によるもの。

報告書によると、タイヨー興産株式会社の久光製薬株式会社株式保有比率は、8.13%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2026年1月6日。